

西東京市後期基本計画案
中 間 答 申
(概 要 版)

平成 20 年 7 月

目 次

1 . 西東京市の概要	1
(1) 市の沿革	
(2) 人口	
(3) 他都市との比較	
2 . 総合計画とは	3
3 . 後期基本計画策定作業の流れ.....	4
4 . 基礎データとヒアリング結果.....	5
(1) 基礎データ分析【人口】	
(2) ヒアリング結果	
5 . 市民意識調査の結果.....	7
(1) 調査の概要	
(2) 西東京市のまちづくり全般について	
(3) 市政に対して思うこと	
(4) 自由記述について	
6 . 総合計画の内容	10
7 . 基本計画の目指す 6 つの方向性.....	12
創造性の育つまちづくり	
笑顔で暮らすまちづくり	
環境にやさしいまちづくり	
安全で快適に暮らすまちづくり	
活力と魅力あるまちづくり	
協働で拓くまちづくり	
8 . 経過と今後のスケジュール.....	20

1. 西東京市の概要

(1) 市の沿革



旧田無市は江戸時代から青梅街道の宿場町として、そして多摩地区の人々の生活を支える商業の拠点として栄えてきました。

旧保谷市は、江戸時代、幕府の開墾対策の一環として新田開発された農村から、その後の都市化の進展と住宅開発により住宅都市として発展してきました。

平成11年10月「田無市・保谷市合併協議会」を設置して、新市建設計画をはじめとする合併協定事項を協議するとともに、合併効果の試算の検証や市民意向の確認方法の検討を行いました。

平成13年1月21日に、全国に先駆けた都市型合併の先進市として誕生しました。



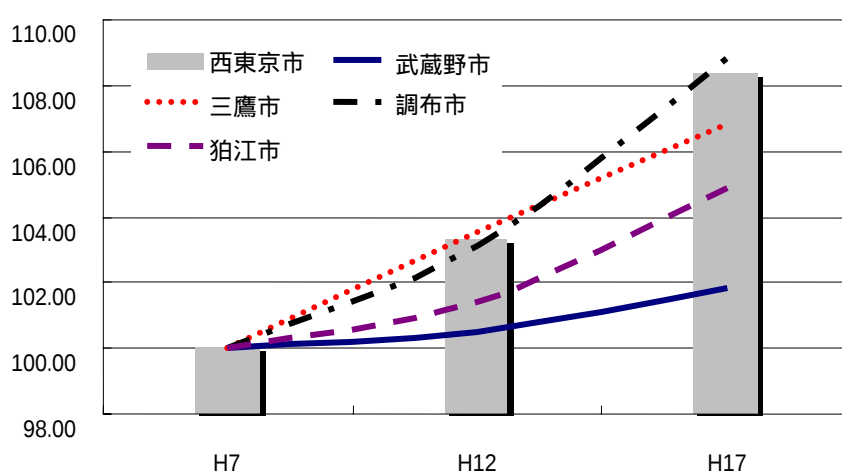
(2) 人口

資料:国勢調査

平成 17 年 10 月 1 日現在の国勢調査による本市の総人口は 189,735 人で、平成 7 年の 175,073 人と比較し約 8.4%の増加しました。

他近隣都市と比較しても比較的高い増加率となっています。

年齢別三階層人口は、平成 17 年(国勢調査)の年少人口が 12.7%、老年人口が 18.7%、平成 12 年(国勢調査)は年少人口 13.6%、老年人口 15.1%となっており、老年人口が増加傾向にあります。



(3) 他都市との比較

資料:国勢調査

西東京市は、平成 12 年度から平成 17 年度にかけて人口が 4.9%増加したが、5 市の中では2 番目に高くなっています。

1 世帯あたりの世帯人員は5 市の中で最も多くなっています。

年少人口比率は最も高く、生産年齢人口比率は最も低くなっています。

		西東京市	武蔵野市	三鷹市	調布市	狛江市
人口 : H17 (国勢調査)	(人)	189,735	137,525	177,016	216,119	78,319
	(順位)	2	4	3	1	5
人口増加率	(%)	4.9%	1.3%	3.1%	5.5%	3.4%
	(順位)	2	5	4	1	3
世帯あたり人員	(人)	2.30	1.98	2.09	2.12	2.07
	(順位)	1	5	3	2	4
年少人口比率	(人)	12.7%	10.2%	11.5%	11.9%	11.0%
	(順位)	1	5	3	2	4
生産年齢人口比率	(人)	68.5%	72.2%	69.3%	71.4%	70.8%
	(順位)	5	1	4	2	3

2. 総合計画とは

そもそも総合計画とは

総合計画とは、市役所の全ての計画の基本となる計画のことです。

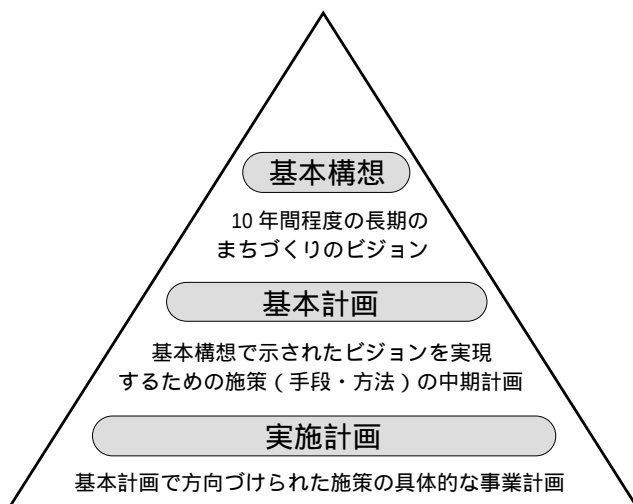
自治体の仕事は、この総合計画に沿って行われます。これにより、市役所のもつ福祉、環境保全、都市計画、産業振興、教育などの様々な仕事が、総合計画で示された方向性のもとに計画的に推進していくことが可能になります。

総合計画の仕組み

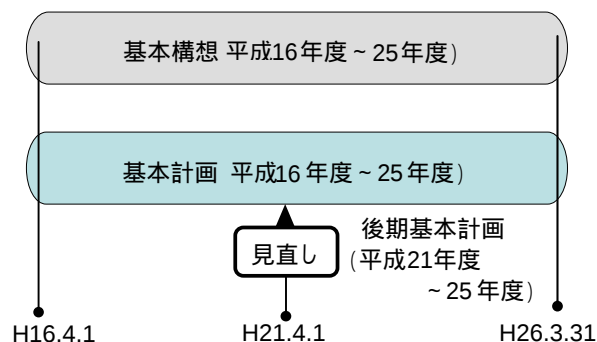
総合計画は、一般に10年間の長期のまちづくりのビジョン(目指すべき将来都市像)を示す基本構想、その基本構想で示されたビジョンを実現するための中期計画である基本計画、基本計画で方向づけられた施策を具体的な事業として実現する実施計画の三つの計画で構成されています。

西東京市では

旧田無市・旧保谷市の合併を経て、平成16年3月に西東京市総合計画(基本構想<平成16年度～平成25年度>・基本計画<平成16年度～平成25年度>)を策定しました。今回の計画は、平成21年度からの後期5年間の開始に向けた総合計画(後期基本計画)となるものです。



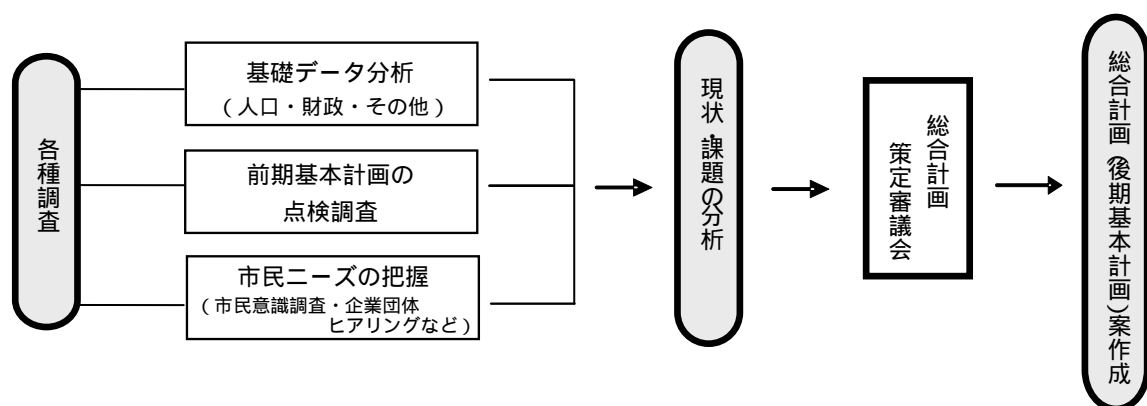
総合計画の仕組み



西東京市総合計画の流れ

3. 後期基本計画策定作業の流れ

(1)客観的な基礎データの分析、(2)分析結果を活用した前期計画の点検調査、(3)アンケート・ヒアリング調査による市民ニーズの把握、の3つの柱を基に、総合計画策定審議会において現状と課題分析の取りまとめを行なってきました。この審議会で、施策の方向性を提示し、議論を重ねることとで、後期基本計画案を形成していきます。



4. 基礎データとヒアリング結果

(1) 基礎データ分析【人口】

平成 14 年 10 月から平成 19 年 9 月に行われた大規模開発による人口増加分を除外した人口推移を西東京市の人口の基礎推移分と考え、この人口に、別途シミュレーションした今後予定されている大規模開発案件による影響を加えました。結果として、変化の方向性として以下の項目をみることができます。

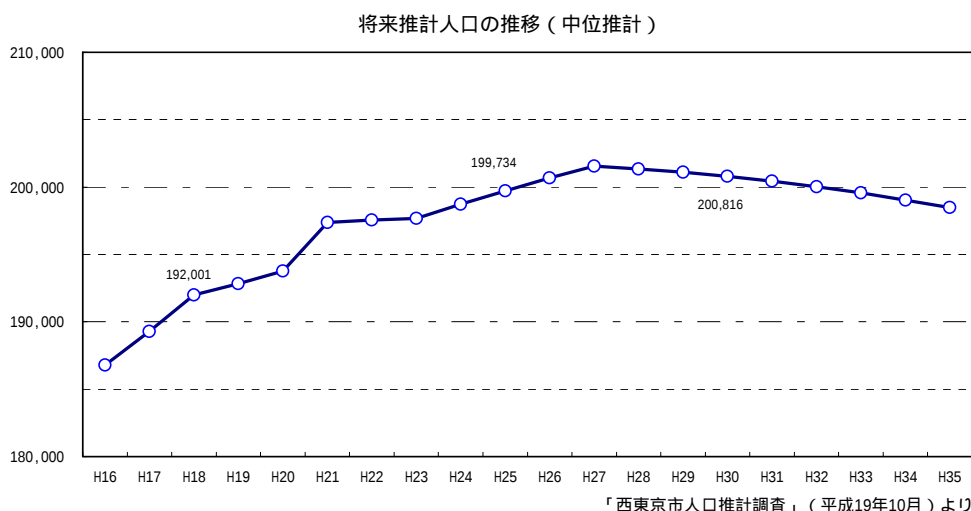
平成 21(2009)年までは、人口は大きく増加し、平成 22(2010)年以降、増加率は緩やかになるものの平成 27(2015)年までは増加を続けます。

平成 27(2015)年以降は、人口は減少に転じます。

総合計画(後期基本計画)の計画終了年次である平成 25(2013)年には、199,734 人に増加します。

65 歳以上の人口は増加を続け、平成 35(2023)年の高齢化率は 23.7%となります。

14 歳以下の人口は、平成 35(2023)年までに平成 19(2007)年の人口を下回ります。



(2) ヒアリング結果

【創造性の育つまちづくり】(教育・文化・スポーツ)

企業・団体名:西東京市多文化共生・国際交流センター/生活企画ジェフリー/西東京市体育協会/西東京市私立幼稚園連絡協議会/青少年育成会「にしはら」/西東京市小学校 PTA 保護者連絡会/保育園保護者団体/西東京市学童クラブ連絡協議会/武蔵野大学/早稲田大学/東京大学(全 11 団体)

全体的な意見の傾向:・NPO への事業委託増への要望 ・町内会、自治会の活性化が必要 ・子

育て環境の整備(ソフト面・ハード面)

【笑顔で暮らすまちづくり】(社会福祉全般)

企業・団体名:西東京市社会福祉協議会/子育てネットワークちろりん村/サポートハウス年輪/移動サポートひらけごま/ACT 田無たすけあいワーカーズそよかぜ/保谷身体障害者福祉協会/西東京市医師会/東京都西東京市歯科医師会(全8団体)

全体的な意見の傾向:・全般的に財政的制約から厳しい状況・地域との密着、連携が必要・市の役割、責任の明示が必要

【環境にやさしいまちづくり】(環境・景観・ごみ)

企業・団体名:ごみ問題5市連絡会/西東京花の会/西原自然公園を育成する会/西東京市環境サポーターはちどりの会/体験農園運営者「仮名・高田農園」・「トミー倶楽部」/東大農場のみどりを残す市民の会(全8団体)

全体的な意見の傾向:・環境問題に関する横断的窓口が必要・環境問題に関する市民意識の向上が必要

【安全で快適に暮らすまちづくり】(都市計画・上下水道・防犯防災)

企業・団体名:西原グリーンハイツ住宅団地組合法人/ふれあいのまちづくり「ふれあいの広場」/西東京市防犯協会/田無警察署/西東京消防署/ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりをすすめる会/西武バス/西武鉄道/関東バス/三井不動産レジデンシャル(全10団体)

全体的な意見の傾向:・自治会、町内会の活性化・アニメなどの地域ブランドのたねを活かしたまちづくり

【活力と魅力あるまちづくり】(産業全般)

企業・団体名:西東京商工会/田無商業協同組合/東伏見商栄会/シチズンビジネスエキスパート/JA東京みらい保谷支店/JA東京あぐり田無支店/住友重機械工業/シンエイ動画(全8団体)

全体的な意見の傾向:・効果的な商工業振興が必要・様々な地域資源を活用したまちづくりが必要

【協働で拓くまちづくり】(市民参加・行政経営)

企業・団体名:西東京市青年会議所/FM西東京/西東京NPO推進センターセブロス/西東京市NPO法人連絡会/自治労西東京市職員労働組合/ひばりが丘団地自治会/団塊の世代対象者(Men's Cooking Club)/シルバー人材センター(全8団体)

全体的な意見の傾向:・市民・事業者・行政の連携が必要・市民団体の事務局機能の強化が必要・自治会、町内会などの強化が必要・地区計画などの策定の検討

5. 市民意識調査の結果

(1) 調査の概要

調査目的

西東京市総合計画(後期基本計画)の策定にあたり、市政に対する市民全体の考え方、前期基本計画の推進状況に対する評価(満足度)を把握することを目的としました。

調査方法

西東京市住民基本台帳に登録された18歳以上の男女個人より5,000名(無作為抽出)。

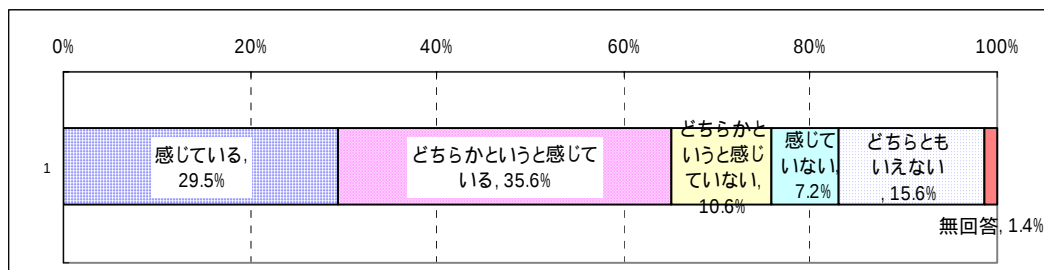
郵送配布、郵送回収

有効回答数 2,418 票(有効回収率 48.4%)

(2) 西東京市のまちづくり全般について (一部抜粋)

(1) 西東京市への愛着度

愛着を「感じている」は29.5%、「どちらかというと感じている」は35.6%で、合わせて65.1%が愛着を「感じている」と回答しています。



(2) 合併効果【良かった点】

はなバスの運行など、交通の便が良くなった 29.7%
駅周辺整備などの大規模なまちづくりが促進された 21.1%

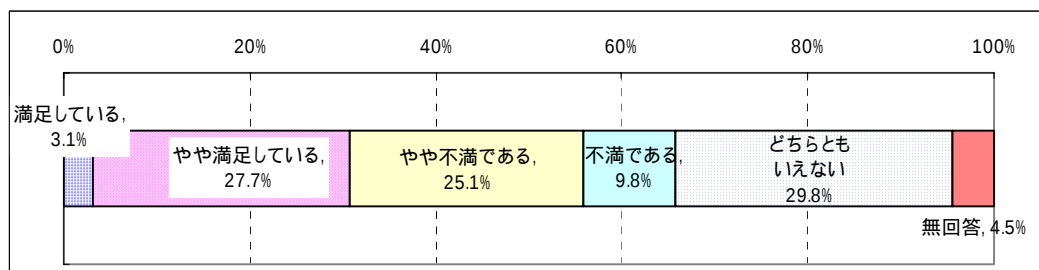
(3) 合併効果【もう一步と感じる点】

市としての一体感が感じられない 34.4%
公共料金などの市民負担が増えた 24.9%

(3) 市政に対して思うこと (一部抜粋)

(1) 市政全般への評価

市政に対し「満足している」が 3.1%、「やや満足している」が 27.7%で、合わせて 30.8%が市政に「満足している」と回答している一方で、「やや不満である」が 25.1%、「不満である」が 9.8%で、あわせて 34.9%が市政に対し「不満である」と回答しています。



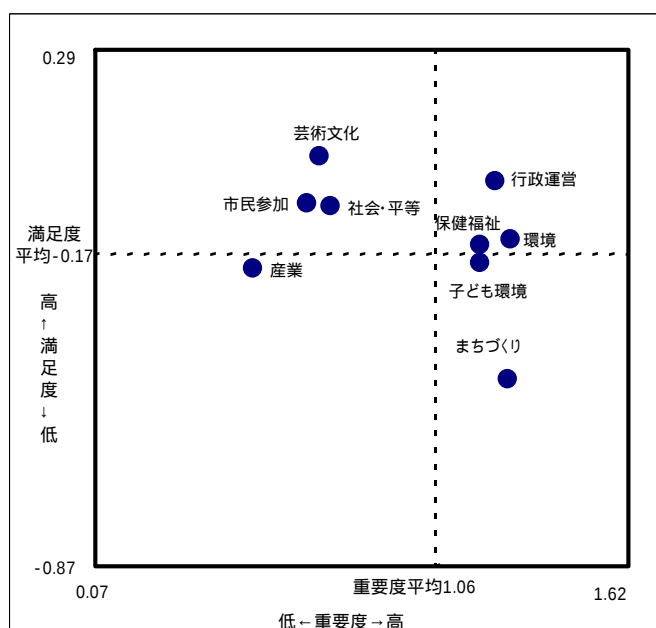
(2) 施策の評価・重要度

「満足度」平均ポイントでは、「芸術文化」が最も高く、次いで「行政運営」となっています。

「重要度」平均ポイントでは、「環境」が最も高く、次いで「まちづくり」となっています。

図表の見方

「満足度」と「重要度」の平均ポイントを用いて、CS (Customer Satisfaction = 顧客満足) 分析を実施しています。CS分析では、全ての設問項目の平均ポイントから座標軸を設定し、各項目間の相対的な関係を次の 4 つの方向性 (ゾーン) でグラフ上に整理しています (図表参照)。



(4) 地域活動と市政とのかかわりについて (一部抜粋)

地域活動への参加状況と今後の参加意向

現在参加しており、今後も続けたい	現在参加しているが、今後はやめたい	現在参加していないが、今後は参加したい	現在参加しておらず、今後も参加しない	無回答
26.6%	4.1%	26.0%	35.0%	8.3%

地域活動に参加したくない(やめたい)事由

関心がないから	時間がないから	わずらわしいから	参加による負担が大きいから	仲間がいないから	その他	無回答
17.2%	38.4%	9.9%	9.9%	6.2%	11.5%	6.8%



6. 総合計画の内容

まちづくりの目標

やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ

理想のまち

豊かで活気あるまち ほっとやすらぐまち ひと・もの・ことが育つまち みんなで支えあうまち

<まちづくりの6つの方向性>

創造性の育つ まちづくり

<主な領域> 教育・文化・スポーツ

笑顔で暮らす まちづくり

<主な領域> 社会福祉全般

環境にやさしい まちづくり

<主な領域> 環境・景観・ゴミ

<分野別目標・施策>

1 一人ひとりが輝くために

- 1-1 人権と平和の尊重
- 1-2 国際化の推進
- 1-3 男女平等参画社会の推進

2 子どもがのびやかに育つために

- 2-1 子ども参加の促進
- 2-2 子育て支援の促進
- 2-3 学校教育の充実

3 豊かな学び・文化が息づくために

- 3-1 生涯学習社会の形成
- 3-2 学習活動の推進
- 3-3 スポーツ・レクリエーション活動の振興
- 3-4 芸術・文化活動の振興

1 安心して暮らすために

- 1-1 地域福祉の推進
- 1-2 高齢者福祉の充実
- 1-3 障害者福祉の充実
- 1-4 社会保障制度の運営
- 1-5 暮らしの相談の充実

2 元気に暮らすために

- 2-1 健康づくりの推進
- 2-2 高齢者の生きがいづくりの充実
- 2-3 障害者の社会参加の拡大

1 豊かなみどりを保つために

- 1-1 みどりの保全・活用
- 1-2 みどりの空間の創出

2 持続可能な社会を確立するために

- 2-1 環境意識の高揚
- 2-2 ごみ対策の推進
- 2-3 公害対策の推進
- 2-4 地球温暖化対策の推進

【重点プロジェクト】

理想のまちに少しでも早く近づくため、市として横断的に取り組むプロジェクトです。
市民や企業・団体など「地域の力」と行政が連携・協働し、実現を図ることを目標としています。

**安全で快適に
暮らすまちづくり**

<主な領域> 都市計画・上下水道・防犯防災

**活力と魅力ある
まちづくり**

<主な領域> 産業全般

**協働で拓く
まちづくり**

<主な領域> 市民参加・行政経営

1 快適な日常生活のために

- 1-1 住みやすい住環境の創造
- 1-2 道路・交通の整備
- 1-3 上下水道の運営

1 活力ある産業のために

- 1-1 産業の振興
- 1-2 新産業の育成

**1 まちを支える
市民のために**

- 1-1 市民主体の
まちづくりの推進
- 1-2 協働のまちづくりの推進

2 安全な暮らしのために

- 2-1 災害に強いまちづくり
- 2-2 防犯・交通安全の推進
- 2-3 危機管理体制の整備

**2 人が集まるまち
になるために**

- 2-1 まちの魅力の創造

**2 持続発展する
まちであるために**

- 2-1 開かれた市政の推進
- 2-2 地域情報化の推進
- 2-3 健全な自治体経営の推進

【基本的な考え方】

後期基本計画では施策体系を見直し、より市民の方々にとって分かりやすい内容を目指しました。

1……………分野別目的：

基本構想における理想のまちを実現するための分野別の6つの方向性及びそれぞれの方向性の中での目的を示したもの

1 - 1……………施策：

分野別目的の実現を図るために展開する施策の目標、ビジョンを示したもの

1 - 1 - 1…事業群：

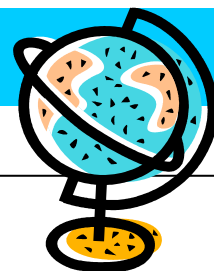
施策で示した目標・ビジョンを実現するために、市が行う事業の内容を示したもの

7. 基本計画の目指す6つの方向性

後期基本計画は、理想のまちづくりに重点的に取り組むための計画です。まちづくりの目標を「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」とし、理想のまちをつくるために、まちづくりの以下の6つの方向性を掲げました。



創造性の育つまちづくり



1 一人ひとりが輝くために

課題

- ・人種・国籍・性別・信条・社会的身分などで差別されることのない、人権が尊重される社会の実現
- ・男女平等の意識づくり、平等参画の促進等に努める

施策

- 創1-1 人権と平和の尊重
- 創1-2 国際化の推進
- 創1-3 男女平等参画社会の推進

施策実現に向けたキーワード

- ・人権意識と平和意識の醸成の普及活動を通じて、全ての人にとって更に住みよいまちを目指す
- ・西東京市多文化共生・国際交流センター、公民館活動等を通じた地域交流支援
- ・外国籍市民への情報提供による生活支援
- ・男女平等推進センターを中心とした活動の展開
- ・女性相談窓口の充実
- ・女性への中長期的な自立支援



2 子どもがのびやかに育つために

課題

- ・子どもの権利を尊重すると共に、親が安心して子育てをできるための支援や、学校教育の充実が必要
- ・子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくり

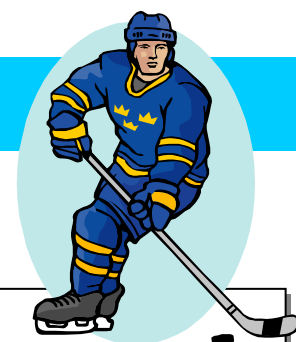
施策

- 創2-1 子ども参加の促進
- 創2-2 子育て支援の促進
- 創2-3 学校教育の充実

施策実現に向けたキーワード

- ・子どものための相談体制の充実
- ・児童館や公民館、学校などとの地域連携による子育て支援
- ・多世代との交流促進による地域参加
- ・将来人口を見越した保育サービスの確保（保育園・学童クラブ・児童館）
- ・障害児への子育て支援
- ・適正配置を踏まえた施設等の整備
- ・子どもの成長と心のケアのための相談機能の充実
- ・地域と共に子どもを見守る仕組み





3 豊かな学び・文化が息づくために

課題

- ・自主的な学習活動を支援する場や、多様な学習機会の充実を図る
- ・体力や技術などに応じてスポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境づくりを進める
- ・ゆとりと潤いを実感できる芸術・文化活動の支援

施策

- 創3-1 生涯学習社会の形成
- 創3-2 学習活動の推進
- 創3-3 スポーツ・レクリエーション活動の振興
- 創3-4 芸術・文化活動の振興

施策実現へ向けたキーワード

- ・生涯学習に関する情報発信の充実
- ・生涯学習を実施する拠点の整備
- ・市民の積極的な生涯学習活動への参加
- ・地域内ネットワークによる生涯学習の推進
- ・公民館・図書館のサービスの更なる充実
- ・公民館・図書館の市民交流の機能の充実
- ・市民主体の事業開催を支援
- ・地域におけるスポーツ活動の担い手の確保
- ・スポーツを通じたまちづくりの実施
- ・芸術・文化活動への参加・理解の促進
- ・文化財の活用を通して文化財にふれあう機会を創出し、保護する意識を高める

笑顔で暮らすまちづくり



1 安心して暮らすために

課題

- ・福祉サービスの充実と基盤整備
- ・生涯にわたり住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくり
- ・生活自立のためのサポート体制の整備

施策

- 笑1-1 地域福祉の推進
- 笑1-2 高齢者福祉の充実
- 笑1-3 障害者福祉の充実
- 笑1-4 社会保障制度の運営
- 笑1-5 暮らしの相談の充実

施策実現へ向けたキーワード

- ・つながり・ささえあいの輪をひろげる
- ・福祉に関する便利な情報提供
- ・地域包括支援センターを中心とした介護サービスの充実
- ・相談支援体制の整備
- ・地域生活支援事業の整備
- ・健全かつ安定した医療保険制度の運営
- ・生活保護対象者への自立支援プログラムの実施
- ・講座事業・市民相談事業を通じた普及啓発活動
- ・情報化の進展による新たな犯罪への対応

2 元気に暮らすために

課題

- ・健康づくりに関する活動を行う団体への支援・新たな生活習慣病などについての情報提供・各種の健康診査を受診できる環境の整備
- ・地域医療に関わる基盤整備
- ・高齢者の社会参加のための情報提供

施策

- 笑2-1 健康づくりの推進
- 笑2-2 高齢者の生きがいづくりの充実
- 笑2-3 障害者の社会参加の拡大

施策実現へ向けたキーワード

- ・市民の自主的な健康づくりの支援
- ・こころの病や生活習慣病などへの対応を含めた健康診査、健康相談の充実
- ・小児救急医療、休日医療の充実
- ・市民ニーズに沿った医療情報の提供
- ・他世代との交流による社会参加への支援
- ・様々な就労形態の検討と支援の実施
- ・地域との交流を促進することによる地域生活への移行支援
- ・施設の新たなサービス体系への移行

環境にやさしいまちづくり

1 環境にやさしいまちづくり

課題

- ・ 樹木・樹林・屋敷林や農地などの保全
- ・ 街路や公共施設における緑化の推進

施策

- 環 1 - 1 みどりの保全・活用
- 環 1 - 2 みどりの空間の創出



施策実現へ向けたキーワード

- ・ 公園・緑地・農地の活用によるまちづくり
- ・ 援農ボランティアの組織化
- ・ 民有地等における緑化が進む、効果的な制度の実施
- ・ 市民とともにみどりをつくる活動を進める



2 持続可能な社会を確立するために

課題

- ・ 地球環境保全に向けての広域的取組
- ・ ごみの減量や資源化など循環型システムの構築
- ・ 省エネルギーや新エネルギーの計画的な導入による地球温暖化対策の推進

施策

- 環 2 - 1 環境意識の高揚
- 環 2 - 2 ごみ対策の推進
- 環 2 - 3 公害対策の推進
- 環 2 - 4 地球温暖化対策の推進

施策実現へ向けたキーワード

- ・ エコプラザ西東京を中心とした環境学習活動の展開
- ・ ごみ発生の原因を抑制するしくみの構築
- ・ 市民・事業者と連携した、ごみ減量への支援
- ・ 低公害車等の普及促進
- ・ 交通機関関係者と連携した公共交通機関の利用促進
- ・ 再生可能エネルギーへの取り組みの促進
- ・ エコプラザ西東京の活用



安全で快適に暮らすまちづくり

1 快適な日常生活のために

課題

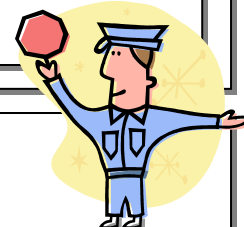
- ・地域に対する愛着や誇りを持てるまちづくりの積極的な推進
- ・駅周辺の整備
- ・幹線道路と生活道路の計画的な整備
- ・下水道事業の適正な維持管理

施策

- 安1-1 住みやすい住環境の創造
- 安1-2 道路・交通の整備
- 安1-3 上下水道の運営

施策実現へ向けたキーワード

- ・社会状況の変化に対応した良好な景観整備
- ・高齢者数増に対応した施設整備
- ・各地域の特性に応じた駅前再開発の推進
- ・安全で快適な道路ネットワークの速やかな構築
- ・公共交通及び施設のバリアフリー化
- ・自転車を活用したまちづくりの検討
- ・老朽化した施設の計画的な更新
- ・下水道事業・会計の健全経営



2 安全な暮らしのために

課題

- ・災害時に対応する防災基盤・ライフライン、緊急体制や地域住民と連携した防災活動などの危機管理
- ・洪水地域の整備や河川改修・公共施設などへの治水対策
- ・犯罪の予防や交通安全

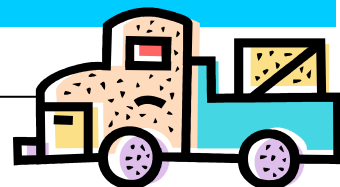
施策

- 安2-1 災害に強いまちづくり
- 安2-2 防犯・交通安全の推進
- 安2-3 危機管理体制の整備

施策実現へ向けたキーワード

- ・市内事業者・関係機関等との相互協定
- ・自主防災組織への支援の充実
- ・耐震補強への支援
- ・雨水洪水対策の推進
- ・市民活動団体への支援
- ・市民、学校、行政が連携した防犯、交通安全への取り組みの強化
- ・まち全体での危機に備えたリスクマネジメント体制の構築・改善

活 力 と 魅 力 あ る ま ち づ く り



1 活力ある産業のために

課題

- ・農作物の地域での流通・販売促進
- ・商業の活性化
- ・既存産業の新たな展開と振興、労働環境の向上
- ・起業家・創業支援、地域活力の創出

施策

- 活 1 - 1 産業の振興
- 活 1 - 2 新産業の育成

施策実現へ向けたキーワード

- ・農業を活用したまちづくり
- ・多様な主体と連携した商工業の振興及び地域雇用の促進
- ・西東京創業支援相談センターを中心とした起業、創業のための場、機会、情報の提供
- ・産学公連携による具体的な事業の実施
- ・東大農場を活用したまちづくり

2 人が集まるまちになるために

課題

- ・みどりや川など自然の保全、活用
- ・自然空間の憩いの環境づくりが必要

施策

- 活 2 - 1 まちの魅力の創造

施策実現へ向けたキーワード

- ・西東京ブランドの構築
- ・自然環境を活かした景観形成
- ・アニメ産業や西東京市出身の有名スポーツ選手を活かしたまちづくり
- ・情報発信力の強化

協働で拓くまちづくり

1 まちを支える市民のために

課題

- ・地域における良好なコミュニティづくり
- ・姉妹都市・友好都市との交流、世代間交流などふれあいの機会の創出
- ・行政と市民活動団体・NPOや各種団体との連携の仕組みの構築

施策

- 協1-1 市民主体のまちづくりの推進
- 協1-2 協働のまちづくりの推進

施策実現に向けたキーワード

- ・地域コミュニティ活動への支援
- ・多世代間交流の促進
- ・コミュニティ施設の改修
- ・地域コミュニティの実態調査
- ・NPO等の自立に向けた育成、支援
- ・自立した市民活動団体やNPOを生み出すことでの連携



2 持続発展するまちであるために

課題

- ・情報の共有化、市政運営の透明性の向上
- ・情報公開や情報提供の充実
- ・情報格差の解消やセキュリティの確保
- ・計画的な行財政改革を推進

施策

- 協2-1 開かれた市政の推進
- 協2-2 地域情報化の推進
- 協2-3 健全な自治体経営の推進

施策実現に向けたキーワード

- ・「広報西東京」の充実
- ・情報公開のための体制の整備
- ・市民同士のコミュニケーション強化
- ・市民参加の促進
- ・行政サービス電子化の継続・最適化
- ・市ホームページの利用しやすさの向上
- ・高齢者にとっても使いやすい情報システム構築
- ・次期行財政改革大綱の策定・推進
- ・行政評価制度の再構築
- ・地方自治体財政健全化法への対応
- ・市役所内ワンストップサービスの充実

8. 経過と今後のスケジュール

これまでの経過については、平成 19 年度には、審議会を 5 回開催し、7 月から 8 月に市民意識調査を、9 月から 11 月にかけては企業・団体へのヒアリング調査をそれぞれ行ないました。

総合計画(後期基本計画)案の中間答申を踏まえ、平成 20 年度の今後のスケジュールは、次のような流れになります。まず、7 月にパブリックコメントを実施し、市民より中間答申案に対してご意見をいただき、7 月から 9 月には市民の理解を深める目的で、総合計画をテーマにワークショップ(出前講座)などを実施する予定です。そして、10 月から 11 月にかけてシンポジウムの開催と 2 回目のパブリックコメントを実施し、幅広いご意見をいただきながら、審議会において、総合計画(後期基本計画)の策定に向けて取りまとめていきます。

スケジュール

